

式 辞

校庭の桜の蕾も膨らむこの春の良き日に、保護者の皆様にご臨席いただき、第五十一回卒業証書授与式を挙行できますことは、大変ありがたい、ここに厚くお礼申し上げます。

たった今、卒業証書を手にした九十名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業される皆さんの心の中には、それぞれに多くの思い出が巡っていることと思います。

六年前のことを覚えているでしょうか。ランドセルを背負い、お家の人に手を引かれて、学校の校門をくぐったあの日のことです。何もかもが初めてで、毎日新鮮だったことでしょう。それから六年間、皆さんは雨の日も風の日も学校に通い、心も体も大きく成長して今ここにいます。

今年の運動会は、初めて松戸運動公園陸上競技場で行いました。準備や係活動をしてくれましたね。フラッグの演技は、とても色鮮やかで素晴らしかったです。そして、全員が競技場のトラックで百m走を一生懸命走りましたね。

日光修学旅行では、華厳の滝や湯滝の大自然の壮かさや日光東照宮の歴史の重さに目を見張っていましたね。そしてホテルでの楽しい時間。ホテルの支配人さんが、皆さんの態度が良かったのでとても褒めていました。修学旅行に行つて褒められたのは校長先生も初めてです。みんなで過ごしたこの二日間は忘れられない思い出になったことでしょう。

他にもマラソン大会、国会議事堂見学、各部活動での大活躍がありました。ミニバスケットボール部は、ブロック大会で五年連続優勝という偉業を成し遂げました。吹奏楽部は、合同音楽会に参加し、クリスマスコンサートやファイナル

コンサートでも魅力的な演奏を聞かせてくれました。サッカー部と陸上部のユニホームはPTAの皆様のおかげで二十年ぶりに新しくなりました。皆さんが今年最初に着て、大会に参加しました。陸上部は、体育大会の開会式で優勝旗・優勝杯返還とレプリカ授与、選手宣誓の大役を見事に果たしました。

「一人一人が輝く子ども」の学校教育目標どおり、学習面でも運動面でも生活面でも、きらりと光る子がたくさんいました。地域懇談会でも皆さんの活躍ぶりが話題となっており、学校選択制で寒風台小学校へ入学したいという人が増えています。この二年間で児童数も八十名以上増えました。

三月に発表のあった「松戸市体力特級章」では二年連続で合格者数と合格率が市内一位になりました。それは、寒風台小学校のみんなが、積み

重ねた努力の結晶といっても良いでしょう。

最後の六年生を送る会では、在校生から心のこもったプレゼントが贈られましたね。卒業生の皆さんのやさしさや頑張ってきた日々は、皆さんの心の中にも、在校生の心の中にも生き続けます。これから苦しい時や悲しい時には、この思い出を自信として、また、勇気として乗り越えていって欲しいと思います。

新しい社会を作っていくのは、これから大人になっていく皆さんです。そのためには、まず「人のために行動すること」そして「粘り強く継続すること」です。皆さんのこれからの歩みを期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。ここまで立派に成長

されたお子様の姿に感慨もひとしおのことと思います。ここまで育てるのには、並大抵の苦労ではなかったと思います。お子様方がますますたくましく健やかにご成長されますことを職員一同祈念しております。

なお、六か年の間、本校の教育にお寄せいただきましたご厚情に対し厚くお礼を申し上げ、私の式辞といたします。

令和六年三月十五日

松戸市立寒風台小学校

第十九代校長 吉田 隆